

モニタリングチェックシート（令和3年度）

<評価>

施設名	下田少年自然の家
指定管理者名	株式会社クックランド
評価者	保健給食課長

優：特筆すべき実績・成果が認められるもの
 良：管理運営が良好と認められるもの
 要改善：一部において改善を要する点が見受けられるもの

評価項目および評価の視点	評価	評価理由・改善すべき点等
1 組織体制 <ul style="list-style-type: none"> 練馬区情報セキュリティポリシー、個人情報保護条例および情報公開条例に準拠した規程を設け、必要な措置を講じているか 労働基準法、労働安全衛生法、育児・介護休業法等、労働環境に関する法令等を遵守しているか 練馬区環境マネジメントシステムの趣旨を踏まえた業務を行っているか 管理業務費の経理、収納した利用料金の取扱い、実費負担金等について、適正な処理および管理を行っているか 	良	<ul style="list-style-type: none"> 練馬区情報セキュリティポリシー等に準拠した規程を設け、必要な措置を講じている。 労働基準法等関係法令を遵守している。 新型コロナにより校外学習の一部を中止し、4～9月、1～3月は施設の一般利用を休止したため、電気・水道使用量前年度比13.5%減となった。 管理業務費の経理は、帳簿等を整備し、執行状況を記録する等、適正な会計処理を行っている。
2 施設運営体制 <ul style="list-style-type: none"> 現在のサービス水準を維持し、向上に向けた取組を進めているか 計画的に職員研修を行うなど、職員の育成に努めているか 利用者等への公平公正な対応・人権の配慮がなされているか 苦情処理の規程と体制を整備し、苦情があった際に適切かつ迅速に対応しているか 施設の利用状況は良好か 利用者アンケート等の評価は良好か 新型コロナウイルス感染症へ適切に対応しているか 	良	<ul style="list-style-type: none"> 利用者の要望を踏まえ、地場産の食材を取り入れた食事提供を行うなどサービスの向上を図っている。 職員は食品衛生責任者養成講習会などに参加し、専門知識の向上に努めている。 苦情処理マニュアルを作成し、迅速・適切に対応している。 校外学習の一部実施したことにより、施設の利用者数は2,652人(2年度1,133人・元年度18,998人)で前年度比134%増となった。 利用者アンケートによる満足度は、96.1%であり、評価は良好である。 新型コロナ対策として、臨時休館や入館時の検温、手指消毒、食堂の定員削減、アクリルボードの設置、換気の徹底等を行った。また、4月～9月、1月～3月の一般利用休止時は、休止・再開時の予約者への連絡など適切に対応した。
3 施設の維持管理・安全性への配慮 <ul style="list-style-type: none"> 設備の保守点検、備品の管理は適切に行われているか 緊急時のマニュアルを区と協議して整備し、緊急時には適切な措置を講じているか 管理上の不具合や問題の区への報告が適切に行われているか 損害保険等の加入状況は適切か 	良	<ul style="list-style-type: none"> 設備や備品の日常的な管理を適切に実施している。 緊急時対応マニュアルを整備し、防災訓練を行い、危機管理体制を整えている。 施設管理者の損害賠償をカバーする事業活動包括保険に加入し、不測の事態に備えている。
4 効率的な管理運営 <ul style="list-style-type: none"> 効率的な人員配置がされているか 業務の再委託における範囲は適切か 事業計画書で提案されたとおり事業が実施されているか 収支計画が提案どおり達成されたか その他効率的・効果的な施設運営に係る取組が行われているか 	良	<ul style="list-style-type: none"> コロナ禍の中、業務に支障のない必要最低限の職員数で、適切に運営した。 再委託の範囲は専門的知識や技能を必要とする設備等の保守点検業務に限定されており適切である。 新型コロナの影響により、事業計画および収支計画に変更が生じたが、区との協議により適切に対応した。また、利用料金収入は、14,095千円(2年度4,785千円・元年度37,885千円)であった。
5 施設特性に応じた管理運営 <ul style="list-style-type: none"> 区が求めた取組を適切に実施しているか 事業者の提案に基づく取組が適切に行われているか その他、選定の際に設定した取組の評価 	良	<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナにより施設の休館が続き、校外学習の一部が中止となったため、例年の施設運営ではなかった。しかし、職員は安全に校外学習を再開するため、学校受入時の対応策の検討やハイキングコースの現場確認を行った。 3月には、小学校移動教室延期2校を受入れ、校外学習の実施に貢献した。
6 地域への貢献 <ul style="list-style-type: none"> 物品を調達する際に、区内業者からの調達に努めているか 地域、関係機関、ボランティア等との協働または連携した取組が行われているか 	良	<ul style="list-style-type: none"> 3年度は購入備品がなかったが、区内業者からアクリルボードや非接触型体温計等、消耗品の調達を行った。 練馬まつり出店時に下田市の魅力を区民に伝えてきたが、3年度は中止となった。
総合評価 (講評)	良	<ul style="list-style-type: none"> 項目全般について、区が求める水準を満たしている。また、アンケートによる利用者の満足度も良好な水準である。 新型コロナの感染拡大防止のため、臨時休館や入館時の検温、手指消毒、食堂の定員削減、アクリルボードの設置、換気の徹底等、適切に対応した。